

続縄文文化終末から擦文文化初頭にかけての遺跡

K39遺跡管理棟地点 発掘調査説明会

現在、北海道大学埋蔵文化財調査センターで実施しているK39遺跡管理棟地点の発掘調査では、7～8世紀頃に残された資料が多数出土しています。ちょうどこの時期は、北海道の古代史を考えるうえで重要な、続縄文文化から擦文文化への移行の時期に相当します。発掘調査説明会では、遺跡の現地で調査の成果をご紹介します。

◎事前申し込み・参加費は不要。当日現場までお越しください!

平成28年

5/26^木

開催!

1回目 12:30 開始 **2回目 13:00 開始**

※雨天の場合は5月27日(金) 同時刻に延期いたします。
その場合、5月26日10:30までに当調査センターホームページでお知らせいたします。
(URLは下記情報欄に掲載しております)
※1回目・2回目ともにどちらも同じ内容で、所要時間は15分程度です。

